

スラリー状のコンクリートを使用する作業に使われている主な化学物質

チェック欄	成分名(別名)	CAS RN	有機則の適用	特化則の適用	リスクアセスメント対象物質	発がん性物質	皮膚等障害化学物質	GHS標章
<input type="checkbox"/>	酸化カルシウム(生石灰)	1305-78-8			○		○	
<input type="checkbox"/>	水酸化カルシウム(消石灰)	1305-62-0			○		○	
<input type="checkbox"/>	石英(シリカ)	14808-60-7			○	区分1A		

スラリー状のコンクリートを使用する作業 リスク管理マニュアル

本マニュアルは、厚生労働省 令和5年4月27日技術上の指針公示第32号「化学物質による健康障害防止のための濃度の基準の適用等に関する技術上の指針」2-2-1-(4)に記載されている「建設作業等、毎回異なる環境で作業を行う場合については、典型的な作業を洗い出し、あらかじめ当該作業において労働者がばく露される物質の濃度を測定し、その測定結果に基づく有効な呼吸用保護具の使用等を行うことを定めたマニュアル」です。








本マニュアルにより、

1. 作業ごとに労働者がばく露される物質の濃度を測定することなくその作業におけるリスクアセスメントを実施できること、
2. 定められた措置を適切に実施することで、その作業において、リスク低減措置を実施することができること

となります。



スラリー状のコンクリートを使用する作業 リスク管理マニュアル

粉塵作業	コンクリート打設・とび・土工・左官工事のモルタル作業		取扱い会社名		元請会社名	
製品名		メーカー	作業内容		作業時間	
化学物質管理者		選任日	保護具着用管理責任者		選任日	
発がん物質（特別管理物質又はがん原性物質）の有無			保護具の留意点	【防護手袋】 ・使用する手袋は、化学防護手袋とする。選定した化学防護手袋の耐透過性クラスを確認する。		
使用するスラリー状のコンクリート○を付けること	裏表紙のチェック欄にチェックする。 生コンクリート モルタル セメントミルク					
危険性 有害性	<p> ○重篤な皮膚の薬傷</p> <p> ○重篤な眼の損傷</p> <p> ○飲み込む、吸入する又は皮膚に接触すると生命に危険あるいは有毒</p> <p> ○セメントは水と接触すると、強いアルカリ性を示し、皮膚や眼の粘膜を腐食する。</p> <p> ○手や足に付いてから長時間放置すると、皮膚が溶けて、治療に数か月を要する場合がある。</p> <p> ○打設したコンクリートに雨水等が溜まると、その水もアルカリ性になるので、肌を腐食する。</p> <p>○遺伝性疾患および発がんのおそれ</p> <p>○強い眼刺激、皮膚刺激アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ</p>		「リスク低減対策」			
緊急時の対応	<p>○皮膚に付着した場合はすぐに拭き取り、大量の水で洗い流す。痛みや皮膚の赤み、炎症等が出た場合、速やかに医師の診断を受ける。</p> <p>○眼に入った場合直ちに清浄な流水で数分間洗眼した後、医師の処置を受ける。</p>		その他 注意事項	・入場者教育において、スラリーの危険有害性の教育を行う。		
作業内容		防護手袋	保護眼鏡	保護衣	保護靴	記録欄
①	コンクリート打設等作業	<p>・天然ゴム製等の手袋</p> <p>※手首が出ないような長さのものを使用する。また手袋の口からスラリーが入らないようにする。スラリーが中に入った場合には、手袋を取り替える。（軍手は適さない。）。</p>	<p>側板（サイドシールド）付き保護眼鏡を使用する。</p>	<p>皮膚が露出せず、モルタル等が浸透しない服を使用する。</p> <p>首元が開かないように注意する。（夏季においては、熱中症対策が必要）。</p> <p>液体が染みない服を使用する。</p>	<p>液体が染みない安全靴 靴の中にスラリーが入らない形の長靴を使用する。 （水たまり等の深さに注意）</p>	<p>異常の記録 （保護具忘れ、こぼした、眼に入ったなど）応急処置の記録等</p>
②	モルタル塗り等作業 セメント水等が付着する可能性がある作業					
③	だめ直し等少量のモルタルを使用する補修作業					
保護具着用管理責任者 (前日までに記入)	①②③を記載	選択した手袋を記載	選択したものを記載			各作業員 全員確認 サイン
従事する 作業内容 (当日記入)	①②③を記載	実際に使用したものを記載	実際に使用したものを記載			
						元請確認